

甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」が目指す支援体制について



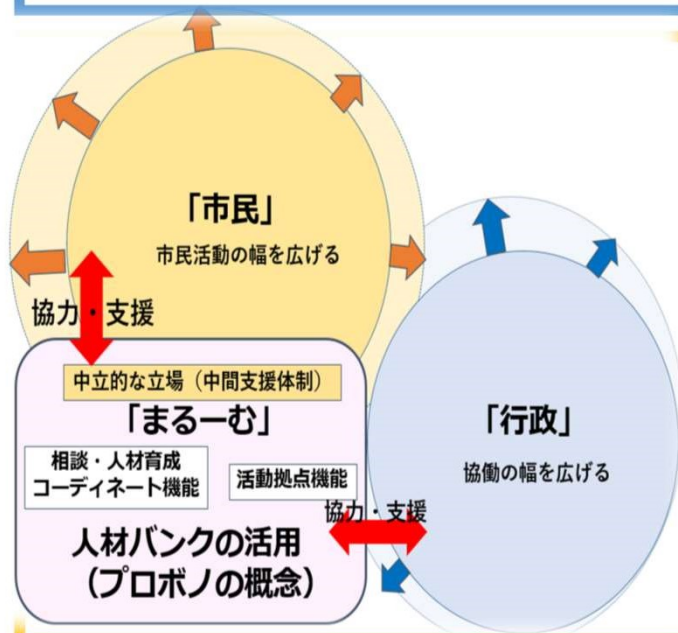
まる一む設置の目的：市民協働による豊かな地域社会の実現を目指すため、その実現に寄与する市民のまちづくり活動の支援および推進を図るための拠点施設として設置

中間支援としての役割：市民と市民、市民と行政、市民と企業、行政と企業などの間に立って、そのパイプ役として中立な立場で支援すること。ノウハウやネットワーク、情報などを活用した中間支援業務を行うこと。

業務：コーディネート、相談業務、人材育成



現在も個人・団体より相談→マッチングや事例紹介等を実施しているが、まる一むの職員が行う支援に留まっており、より専門的なノウハウの提供・市民が主体的に行う活動が必要。



手段：以上の目的や役割を果たしていく手段としてプロボノの概念を活用し、**協働をサポートする仕組みを構築**する。行政職員やまちづくり支援員だけでなく団体や地域の課題を解決するのではなくプロボノワーカーと協力・連携しながら解決していく。

※**プロボノ**：“仕事で培った専門的スキル・経験”を“社会的・公共的な課題の解決に活かし成果をもたらす”ボランティア活動のこと